

千葉市住宅政策審議会からの第5次答申 「千葉市高齢者居住安定確保計画改定の方向性について」の内容について

本日、千葉市住宅政策審議会会長から、「千葉市高齢者居住安定確保計画改定の方向性について」答申されましたので、お知らせします。

1 経緯

本市では、平成23年5月9日に、千葉市住宅政策審議会に対して「安全で安心して住み続けられる住まいづくりの推進について」諮問しました。これまでに4次にわたる答申を受け、千葉市住生活基本計画の見直しや千葉市高齢者居住安定確保計画の策定、これらを踏まえた事業を実施してきました。この度、同審議会において「千葉市高齢者居住安定確保計画改定の方向性について」審議し、結果を取りまとめ、答申されました。

2 今後のスケジュール

答申の内容を踏まえ、千葉市高齢者居住安定確保計画の改定案を作成し、パブリックコメント手続を経て、平成30年7月頃に計画を改定、公表します。

3 添付資料

千葉市住宅政策審議会第5次答申〈答申概要及び審議経過〉
千葉市住宅政策審議会第5次答申

【参考】これまでの答申について

第1次答申 (平成24年4月12日)	千葉市住生活基本計画の見直しの方向性について
第2次答申 (平成24年12月12日)	高齢者の居住の安定確保に関する基本方針について
第3次答申 (平成26年3月26日)	空き家（既存の住宅資源）を活用した、多世代共生型の地域社会構築に向けた取り組みの方向性について
第4次答申 (平成28年3月23日)	人口流入と定住の促進に向けたこれからの住宅政策のあり方について